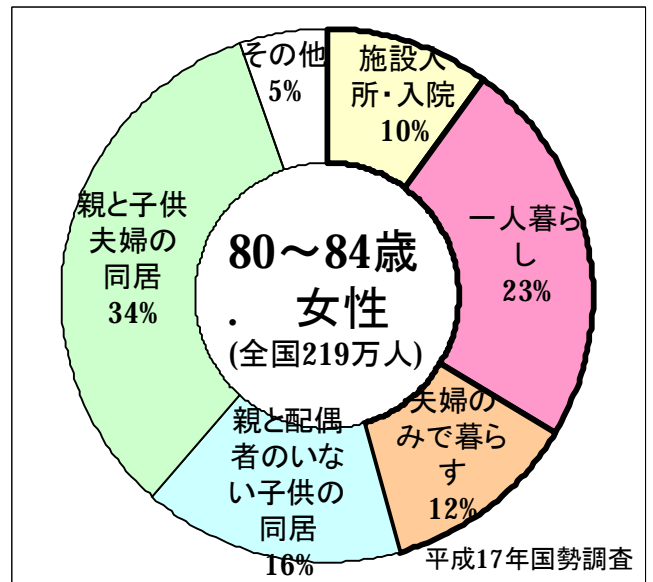
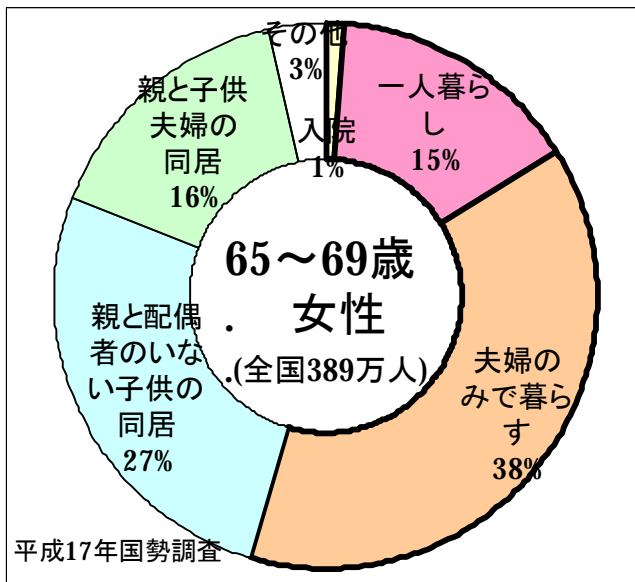


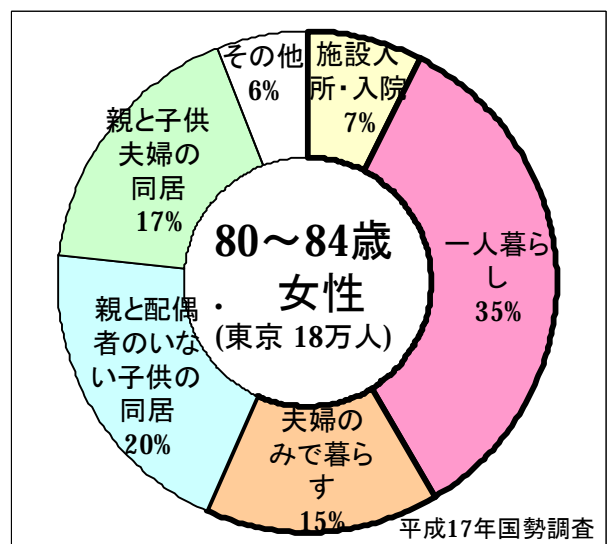
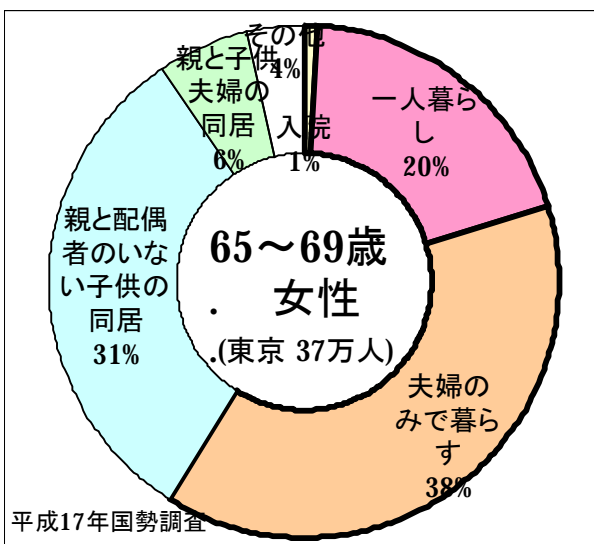
一人や夫婦のみで暮らすお年寄が半数を越します

高齢者入りした60歳代後半の女性は、夫婦二人だけで暮らす方が39%、一人暮らしの方15%となり、高齢者だけの世帯が半数をこえました。晩婚化のなかで未婚の30~40歳代の子供と暮らす方が多いのも特徴です。親と子供夫婦(娘や嫁)で暮らす女性はわずか16%に過ぎません(子供が高齢者の場合もこの数字に入ります)。

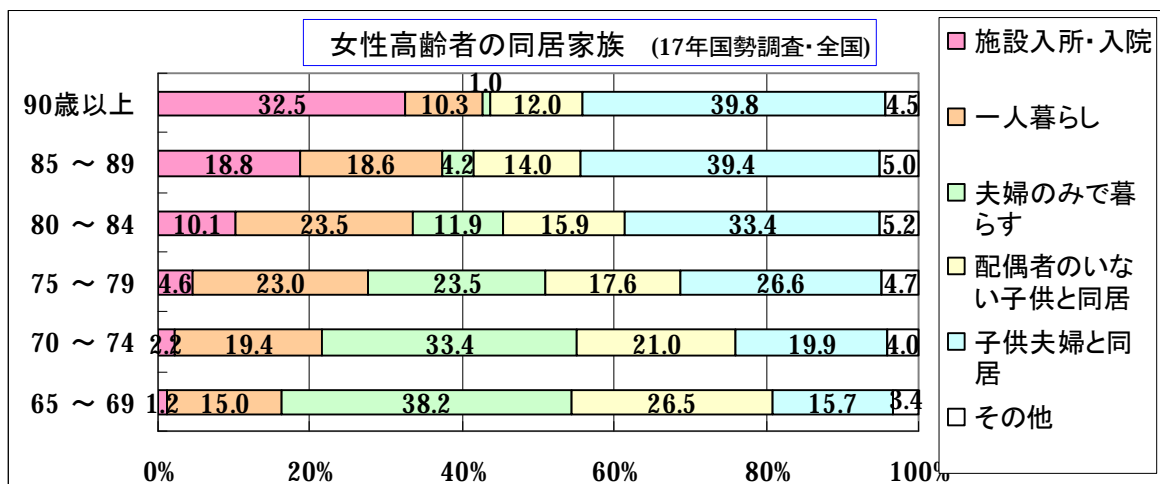
80歳代前半の女性では、配偶者(夫)のいる方がわずか26.7%に減るため、夫婦で暮らす方は12%に減少し、変わって一人暮らしの女性が24%にも増え4人に1人になりました。老後は一人暮らしでも安心してすごせる福祉の充実が求められます。介護施設(6%)や病院にいる方も10%になり、90歳以上では32.5%になります。



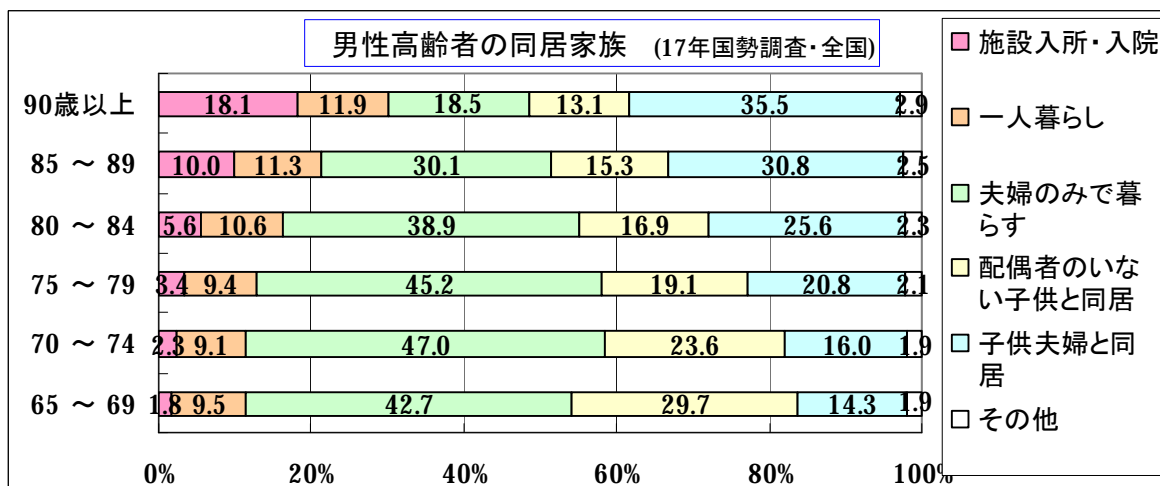
〔追加資料〕時代を先取りしている東京都はもっと進んでいます



〔追加資料〕 90歳以上の女性で施設入所・入院が32.5%になり、3人に1人と非常に高い



〔追加資料〕 男性高齢者では一人暮らしが少なく、夫婦のみで暮らす比率が高い



〔追加資料〕 男女の合計のデータです

